

この本の特徴と使い方

この本は、日本語で楽しく会話がしたい学習者の役に立ちたいと思って作りました。普段の会話、特に雑談でよく使われる60の表現を12週間（1日1表現を週5日）で学べるようにカテゴリー別にまとめてあります（決められたスケジュールを守ることが苦手な人たちは、暇なときに好きなページを読むこともできます！）。また、各週の週末には、日本語で雑談をするときに役に立つ「秘訣」を解説しています（この「雑談の秘訣」だけを先に読んでも、もちろんオッケーです！）。

この本の特徴は、①「日本語の教科書には出てこないけど、普段の会話（雑談）で使うとこなれた日本語に聞こえるような単語や表現」を集めていることと、②会話例も日本語学習者用にわかりやすく（でも、不自然に）書かれたものではなく、日本語母語話者の会社員や大学生が話すような自然な日本語のままにしてあることです。そのため、単語や表現だけでなく、日本語母語話者がしているカジュアルな話し方の特徴も学ぶことができます。あなたが知らない単語や表現もたくさん出てくると思いますが、英語・中国語・韓国語の対訳を見ながら、初めて目にする表現や単語の意味を考えてみてください。

最後に著者2人からのアドバイスです。だまされたと思って、この本で習った単語や表現を実際に日本語母語話者との会話でどんどん使ってみてください。使い方を間違えても気にしない、気にしない！絶対に会話が楽しくなりますよ！

英語・中国語・韓国語の勉強にも！

この本では、毎日のターゲット表現や会話例に英語・中国語・韓国語の対訳が付いていますので、カジュアルな会話（雑談）で使われる日本語の単語や表現が英語・中国語・韓国語ではどのような言い方になるのかを知ることができます。英語・中国語・韓国語を使って、楽しく雑談をしたいと思っている日本語母語話者のみなさんにも、とても役に立つ本です。どうぞご利用ください。

Features and usage of this book

This book was created with the intention of helping learners who want to have fun conversations in Japanese. 60 expressions that are often used in everyday conversation, especially in small talk, are organized by category so that you can learn them in 12 weeks (1 expression per day 5 days a week) (for those who are not good at keeping a fixed schedule, you can also read the pages as you like in your free time!). Also, for each weekend, we explain “secret tips” that are useful when chatting in Japanese (of course, just reading these “secret tips” first is also okay!).

The features of this book are (1) a collection of “words and expressions that do not appear in Japanese textbooks, but that sound like natural Japanese when used in everyday conversation (small talk)” and (2) conversation examples that are not written in the easy-to-understand (but unnatural) way that is typical for Japanese learners, but rather they are left in natural Japanese just as they would be spoken by office workers and university students who speak native Japanese. Therefore, you can learn not only words and expressions, but also the characteristics of casual speaking styles that native Japanese speakers use. There may be many words and expressions that you do not know, but please think about the meanings of the expressions and words that you see for the first time while looking at the parallel translations of English, Chinese, or Korean.

Finally, some advice from the two authors: Don't just take our word for it. Try using the words and expressions you learned in this book in conversations with native Japanese speakers. And don't worry if you use them incorrectly! It's fine! The conversation will definitely be fun!

本书的特征及用法

本书旨在帮助那些想要通过趣味性的学习方法来学习日语会话的学习者。本书将 60 种在日常会话中，尤其是在闲谈中常用的表达方式分门别类，整合为 12 周份（1 天学习 1 种表达方式，每周 5 天）的学习内容（不习惯按照既定的学习日程来进行学习的朋友们，也可在有空时，选择感兴趣的部分来学习）。此外，在每周末的学习内容中，我们将对一些有助于进行日语闲谈的“秘诀”进行解说（先阅读学习“闲谈的秘诀”这一部分，当然也是可以的）。

作为本书的特征，其一，便是收集整理了“在日语教科书中不会提及，但在日常会话（闲谈）中用了，就会显得日语能力很强的单词和表达方式”；其二，本书中所展示的会话例文，不是那些对于学习者来说易懂（但是不自然）的例子，而是身为日语母语者的公司员工或大学生们正在使用的，最为自然的日语。因此，通过对本书的学习，除了掌握日语单词和表达方式之外，还可以学习日语母语者所使用的日常的说话方式及其特征。此外，书中还附有相对应的英语、中文、韩语的翻译，因此，虽然书中可能会出现不少学习者未曾了解的单词及表达方式，但可以一边参照翻译，一边思考这些新的单词和表达方式的意思。

最后，是来自于我们编写者 2 人的小小建议。就当自己被骗了，在和日语母语者进行会话时，请多多使用在本书中学到的单词和表达方式。就算用错了也不要介意，没关系的！会话一定会变得有趣而多彩的！

이 책의 특징과 사용법

이 책은 일본어로 즐겁게 대화하고 싶은 학습자에게 도움이 되었으면 하는 바람으로 만들었습니다. 평상시의 대화, 특히 잡담에서 자주 사용하는 60개의 표현을 12주 동안(하루에 한 개의 표현을 주5일) 배울 수 있도록 카테고리별로 정리했습니다(정해진 스케줄대로 공부하는 것이 힘드신 분들은 시간이 날 때 마음에 드는 페이지를 읽으셔도 됩니다!). 또한 각 주의 주말에는 일본어로 잡담할 때 도움이 되는 “비결”을 해설해 놓았습니다(물론 이 “잡담의 비결”을 먼저 읽으셔도 됩니다!)

이 책의 특징은 ① “일본어 교과서에는 나오지 않지만 평소 대화(잡담)에서 사용하면 일본어다운 일본어로 들리는 단어와 표현”을 모아 놓았다는 점과, ② 대화 예시도 일본어학습자가 알기 쉽게(그렇지만 부자연스럽게) 쓰여진 것이 아니라, 일본어모어화자인 회사원이나 대학생들이 쓸 법한 자연스러운 일본어를 그대로 사용했다는 점입니다. 그렇기 때문에 단어와 표현뿐만 아니라 일본어모어화자가 사용하는 캐주얼한 말투의 특징도 배울 수 있습니다. 여러분이 모르는 단어와 표현도 많이 수록되어 있겠지만 영어·중국어·한국어의 대역을 보면서 처음 접하는 표현과 단어의 의미를 생각해 보시기 바랍니다.

마지막으로 두 저자로부터의 조언입니다. 일본어모어화자와 대화할 때 속은 셈 치고 이 책에서 배운 단어와 표현을 적극적으로 사용해 보십시오. 사용법을 틀리더라도 신경쓰지 말 것! 장담하건대 대화가 즐거워질 것입니다!

とうじょうじんぶつ
登場人物



だい
がく
大学



もり たろう (だいがく ねんせい)
森 太郎 (大学 2 年生)



さ さ き はな (だいがく ねんせい)
佐々木 華 (大学 2 年生)



やまざき けん (だいがく ねんせい)
山崎 健 (大学 2 年生)



た な か ゆ か (だいがく ねんせい)
田中 由香 (大学 2 年生)

いもうと
(妹)

し ま い
姉妹



かい
しゃ
会社



すず き りょう た
鈴木 翔太 (27)

どう き
同期



た な か ま み
田中 真実 (26)

あね
(姉)

こうはい
後輩

せんぱい
先輩



やま だ ひろ し
山田 浩史 (35)



たかはし ち あ き
高橋 千秋 (35)

かい わ れ い み か た 会話例の見方

▼ かい わ れ い 会話例

1 日

〜気がする

Got a feeling
覚悟 / 感覚 - : 有一般的感
-을 것 같은 기분이 들다, -을 것 같다

1 例: え、マジで「大食いチャレンジ」するの?

(What, you're seriously gonna do the "Tough-to-Beat's First Food Challenge"?)

例: うん、今日はいけそうな気がする。

(Yeah, I got a feeling I can do it today.)

例: 私、また途中でギブアップする気。

(Well, I got a feeling you're gonna give up halfway again.)

2 例: えー、また宝くじ、買ったんですか?

(Whaaaa, you bought another lottery ticket? But you haven't won over once before, right?)

例: うん、でも今回は当たる気がする。

(Yeah, but this time I got a good feeling I'm gonna win.)

はな 話している人

→ p.xi とうじょうじんぶつ
「登場人物」



こじんさ
個人差もあるけどね
But it does vary from
person to person
会话习惯因人而异
개인차도 있긴 하지만



ちい 小 さ く 書 か れ た 助 詞 は 会 話 で は
よく省略されます。

Small particles are often omitted
in conversation.

在会话中，字号较小的这些助词
常被省略。

작게 쓰인 조사는 회화에서 자주
생략됩니다.



西郷英樹 (さいごう・ひでき)

関西外国語大学外国語学部／留学生別科准教授、言語学博士 (Ph.D.)

エセックス大学大学院社会言語学専攻修士課程、ダラム大学大学院言語学専攻博士課程修了。専門は、発話末形式。主な著書に、The Japanese Sentence-Final Particles in Talk-in-Interaction [Pragmatics & Beyond New Series, 205] (2011 年, John Benjamins), 『日本語雑談マスター [青]』 (共著, 2021 年, 凡人社), 『日本語教師のための 日常会話力がグーンとアップする雑談指導のススメ』 (共著, 2018 年, 凡人社), 『談話とプロフィシェンシー ―その真の姿の探求と教育実践をめざして―』 (共著, 2015 年, 凡人社), 主な論文に, 「依頼発話『来週の飲み会, 来て』に付加された『ね』『よ』『よね』が後続発話に与える影響について」『関西外国語大学留学生別科日本語教育論集』第 28 号 (2018 年), 「『ね』『よね』『よ』発話と後続発話タイプ異なる 2 つの発話内容を用いて」『関西外国語大学留学生別科日本語教育論集』第 27 号 (2017 年), 「終助詞『ね』『よ』『よね』の発話連鎖効力に関する一考察 ―大規模談話完成テスト調査報告―」『関西外国語大学留学生別科日本語教育論集』第 26 号 (2016 年), などがある。



清水崇文 (しみず・たかふみ)

上智大学言語教育研究センター／大学院言語科学研究科教授、応用言語学博士 (Ph.D.)

イリノイ大学大学院東洋言語文化専攻修士課程、ハーバード大学大学院教育学専攻修士課程、ロンドン大学大学院応用言語学専攻博士課程修了。専門は、第二言語習得研究、中間言語語用論。主な著書に、『相手を必ず動かす！英会話のテクニック』(2019 年, アルク), 『コミュニケーション能力を伸ばす授業づくり ―日本語教師のための語用論的指導の手引き―』(2018 年, スリーエーネットワーク), 『雑談の正体 ―ぜんぜん“雑”じゃない, 大切なコミュニケーションの話―』(2017 年, 凡人社), 『心を動かす英会話のスキル』(2016 年, 研究社), 『みがけ！コミュニケーションスキル 中上級学習者のためのブラッシュアップ日本語会話』(2013 年, スリーエーネットワーク), 『中間言語語用論概論 ―第二言語学習者の語用論的能力の使用・習得・教育―』(2009 年, スリーエーネットワーク), 『日本語雑談マスター [青]』(共著, 2021 年, 凡人社), 『日本語教師のための 日常会話力がグーンとアップする雑談指導のススメ』(共著, 2018 年, 凡人社), 『語用論研究法ガイドブック』(共著, 2016 年, ひつじ書房), 『談話とプロフィシェンシー ―その真の姿の探求と教育実践をめざして―』(共著, 2015 年, 凡人社), 『第二言語習得研究と言語教育』(共編著, 2012 年, くろしお出版) などがある。

[イラスト] 猫花子

[翻訳] Nate Olson (英語) 金雨卉 (中国語) 金アラン (韓国語)

[翻訳校正] 呂夢瑤 (中国語) 金栄勲 (韓国語)

にほんござっだん
日本語雑談マスター [黄]

2022 年 7 月 5 日 初版第 1 刷発行

著者	西郷英樹, 清水崇文
発行	株式会社 凡人社 〒102-0093 東京都千代田区平河町 1-3-13 電話 03-3263-3959
本文・カバー デザイン	コミュニケーションアーツ株式会社
カバーイラスト	小松容子 (株式会社アクア)
印刷・製本	倉敷印刷株式会社

定価はカバーに表示してあります。乱丁本・落丁本はお取り換えいたします。
* 本書の一部あるいは全部について、著作者から文書による承諾を得ずに、
いかなる方法においても無断で、転載・複写・複製することは法律で固く
禁じられています。

ISBN 978-4-89358-991-0

©SAIGO Hideki and SHIMIZU Takafumi 2022 Printed in Japan